



戦車道の裏道
プラウダ高校

Adult Only
R18
♥ DOUJIN

当直の日—
夜八時を回った
戦車道区画

ん…?

噂で聞いた
事がある…

戦車道女子の面々が
試合後火照った体を
慰めあっていると…

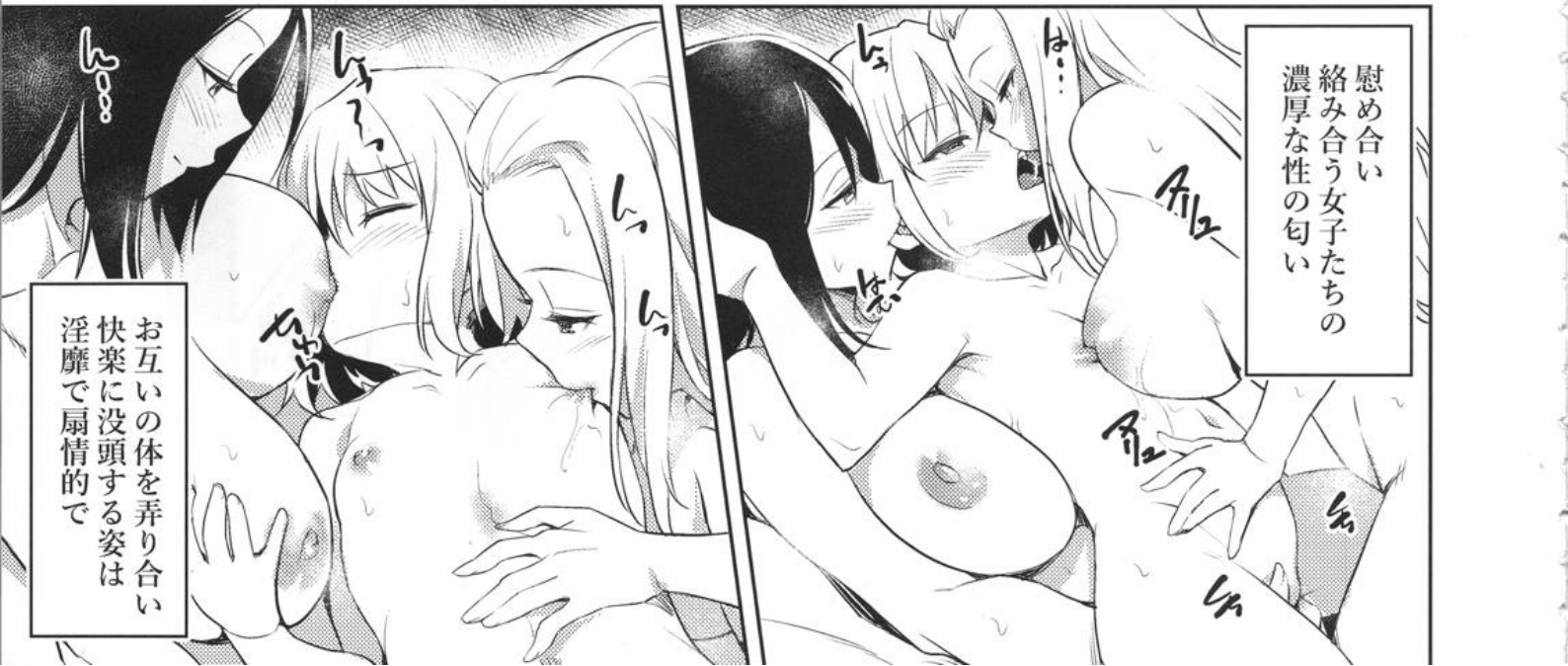
下心に負け
こっそり覗いた

そこに広がって
いた光景は—



慰め合い
絡み合う女子たちの
濃厚な性の匂い

お互いの体を弄り合い
快楽に没頭する姿は
淫靡で扇情的で



—劣情を催すほど
美しい光景だった—



んんん

んんん

んんん

んんん



だれっ!?

んんん



きつ君たちもう
止めなさいっ

こんな事：許されると
思ってるのかい!?

センセイこそ
カチューシャさまの
柔肌を見ましたヨネ?

万死に値する
行為：覚悟しなさい



うっく…っ



こんなに
おっ勃てちゃって…

学校に報告
しようかしら?

そ…それだけは!

まるで反省
してないようね

覗きなんて
許されると思ってるの?



ど…どうしたら
許して…

そうねえ…



今から先生を
徹底的に辱めるわ

一度も射精しなかったら
自由にしてあげる

出来なかったら
ウチの所有物になって
もらうから

アッ
アッ
アッ

そっそんな…!!
それじゃ僕の教師と
しての立場が

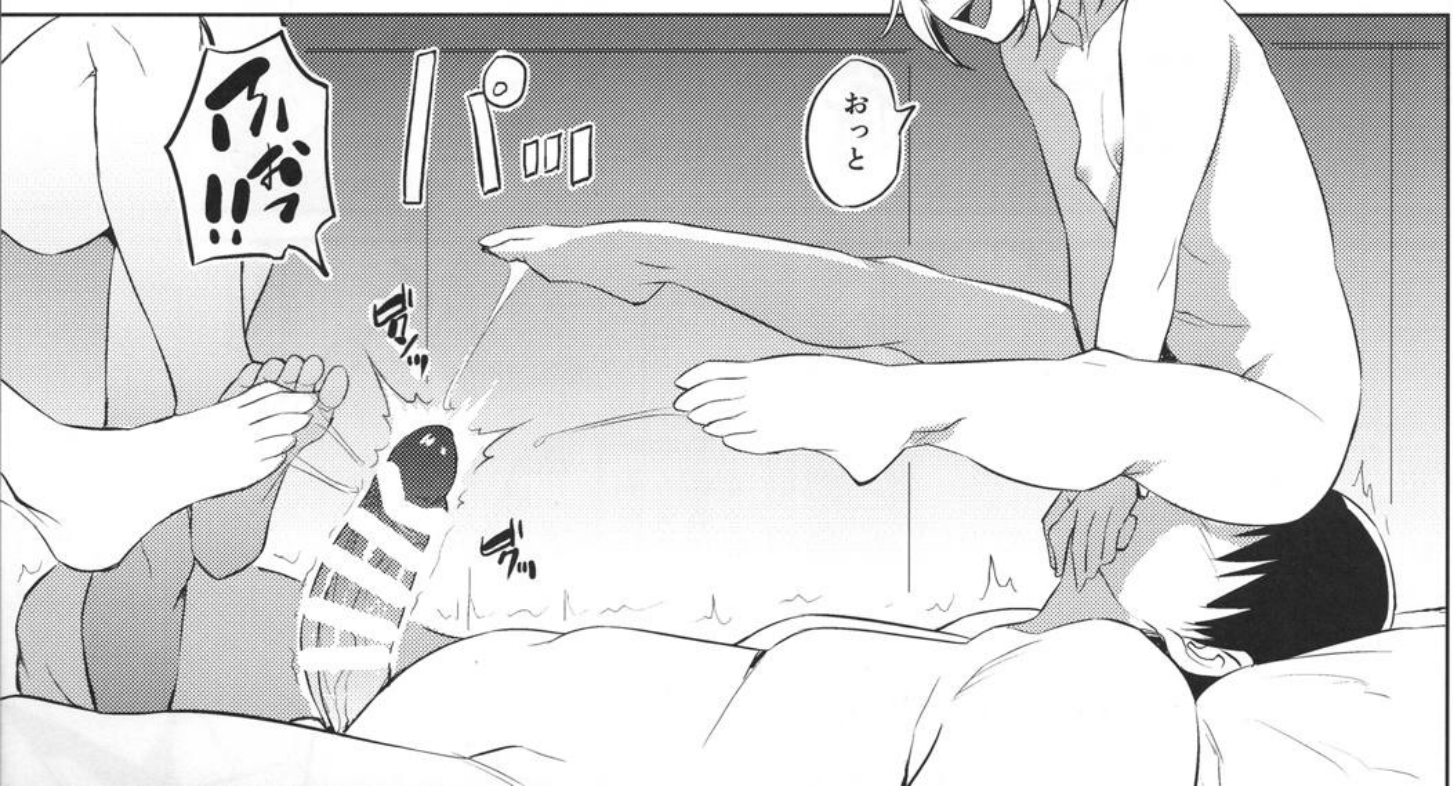
下心はなかったんでしょ?
だったら出来る筈よ

そんなこと
言われても…っ

吸い付くように
びったりと絡みつく
柔らかな足指

四つの足がまるで
別の生き物のように
ちんこを扱ってきて…

無理だ…!
もう暴発してしまい
そうだ…っ!





直ぐ終わっちゃダメよ♪

たっぷり体に聞いてあげる



早くびゅーって見せてクダサイ♥



許可なく出したらお仕置きですから…



しゅ!

生々しい



きれいな指をカウパーで汚しながら根本から先端まで絞り上げてくる

柔らかな肌と体温そして女子の匂いが脳みそを痺れさせ



かっ
かっ
かっ
かっ
かっ
かっ

ぐう……っ！

もうっで……っ！

はぁっっ

はぁっっ



んんん

んんん！！



勃起おちんぼ……
オスのニオイ♡

んんん
んんん
んんん
んんん



ちんぽを甘やかすような
ねっとりフェラ

すぼめた唇と
艶やかな舌が絞り上げる



こんな汗臭く……
お風呂には入っている
のですか？

この時点で僕の頭は
射精することだけしか
考えられなかった…

そんな激しくう！



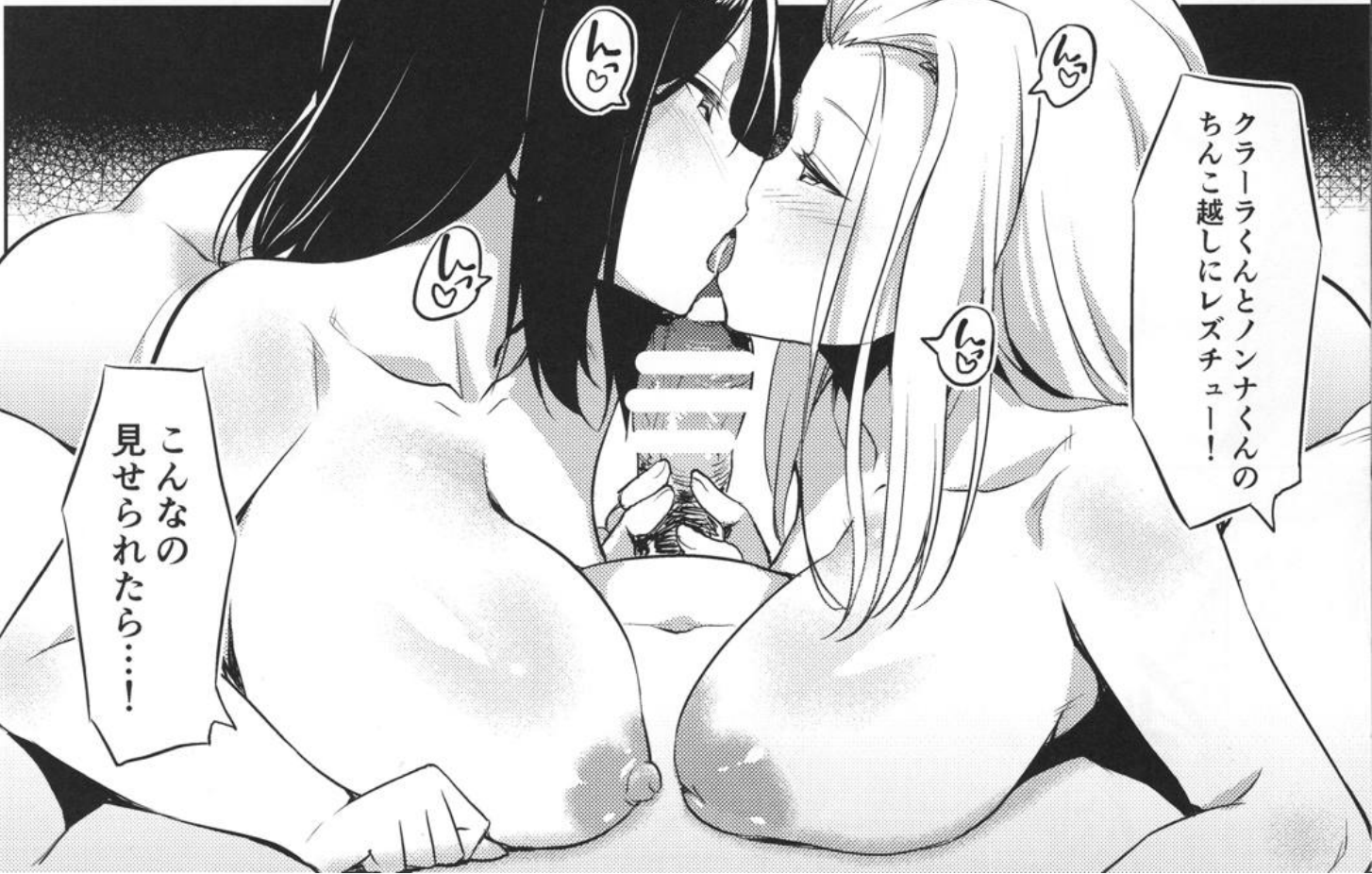
ホントは楽しんでる
のでは…ノンナ？

そんなの…
あるわけないでしょ
クラール



クラールくんとノンナくんの
ちんこ越しにレズチューー！

こんなの
見せられたら…！



カチュー

カチュー

カチュー

くおおおおおっ!

カチュー
カチュー

カチュー
カチュー

さすが教育者ね
こんなにガマンしちゃう
なんて♪

ほんとに下心
なんてなかったのかも♪

屈服させる気だ…
体も…心も!

これが…

これがプラウダ戦車道総隊長
カチューシヤなのがあ…っ!!

出す!
射精するっ!

射精すぞおおおっ!!

カチュー
カチュー

カチュー
カチュー

カチュー
カチュー

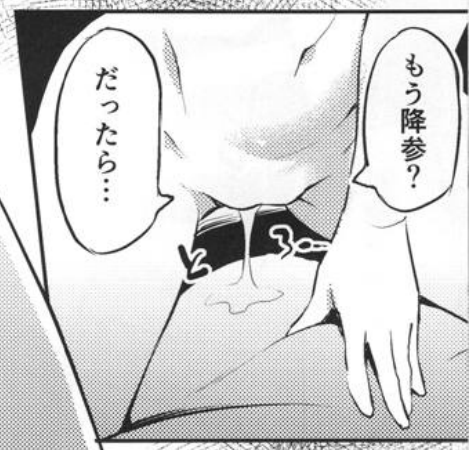


おっおっおっ
んっんっんっ

忠誠のキスをしなさい



なんでも
しますから！



だったら...

もう降参？

男のプライドや
社会的地位なども
どうでもよくなる...

私は理解したんだ



彼女に支配される喜びを



ノンナ!
クララー!

ああ!!

ん

ん



ん

ん

さっきまでと
段違いの吸引

体も心も
屈服させる

本気の搾取

ちゅと…ちゅと

ちゅと

自由にーっ!!

ちゅと

ちゅと



おう…っ

おう…おおっ

くおおおっ!

Хорошо!

ノンナクラーラ
今日はマスレニツアよ!

火を焚বেনさい!



あ
あ
あ

ほー

まっまって
今敏感にい...っ!

センセイのオチンポ：
おしりの穴イッパイに
してマス♥

あーっ!!



気持ちいいですか
センセイ?♥

クララーくんっ



最高デス!

センセイのオチンポ...
おつきくてカチカチで♥



こういうのは
どうデスカ?

くおおおっ



いいですよ♥
もっといっぱい突いて

クララーのこと
串刺しにして
クダサイっ!♥



クララーくん!

そんな…締め付け
られたらあつ!

クラララの中に
ゼンプ吐き出して
クダサイ♥

ぎゅぎゅ〜!

ぎゅぎゅ!!

ぎゅ!

初めての出しし…っ

クラララくんの
アナルにいつ

ぎゅっ

ステキです…
センセイ♥



ん...

ノ...ノンナくんのおっぱいがあ!



早くこの汚らわしいのを勃たせなさい

センセイ舌出してクダサイ♡

んおおっ



貴方を辱め絞り尽くす...

カチューシャのお仕置きなのだから

ふおおおっ ノンナくんっ!



三度目はつらいでしょう?

嫌と言っても止めませんから

これは...んっ





立場を弁えなさい
能無しちんぽっ!!

射精するしか
脳のないブタっ!

何嬉しそうに
してるんですか…
この変態っ!

そんなに
責められたら!

射精るっ
射精るうっっ!



また…っ

勝手に吐精して…っ





情けない男…



カ…カチューンシャ様…
もうこれ以上は…

なに休んでるのよ



私の体を見て
そんな事言わせないわよ

空っぽになるまで…

たっぷり
搾取してあげる♡



豊満なクララや
ノンナの体とは正反対の

まるで妖精の
ぷるぷるな幼い肢体…

はっ



若い体がゆがみくりと

はいませ



がんばってください
カチューシャ

だいが柔らかくなったと
思ったのに何よコレっ！



お腹いらばい
ちんぽを飲み込んでいっ...

ほし

うせ



あの地吹雪の
カチューシャが...

一生懸命腰を振って僕から
搾取しようとしている



また固く
なってきた

カチューシャにかかれば
アンタなんてただの
ドクトルスカヤソーセージね！

ズ

ズ



カチュー

カチュー

カチュー

カチュー

カチュー
カチュー
カチュー
カチュー
カチュー
カチュー
カチュー
カチュー
カチュー
カチュー

カチューシヤさまっ
カチューシヤさまあ!

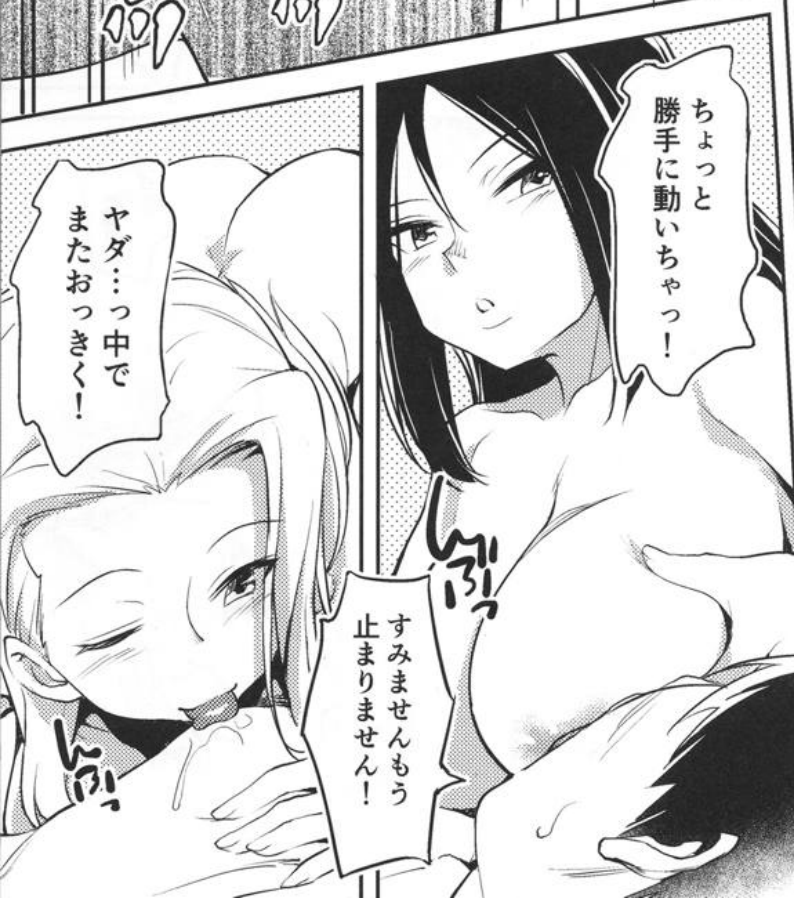


カチュー

カチュー

カチュー

なんて…背德的なんだ…!!



ヤダ…つ中で
またおつきく!

ちょっと
勝手に動いちゃっ!

すみませんもう
止まりません!

んん!



こんなの

いくらでも吐精させられる...!

カチューシャ
さま許可をっ!

射精の
許可をお!



いいからさっさと出なさい!

おっおまんこ
こわれちゃうー!



おっおまんここわれちゃうー!





お疲れ様
カチューシャ♥

カチューシャさま
ステキでした♥

はっ...
はっ...
はっ...
はっ...
はっ...

と
ろ...

幼いって
私は18歳よっ!

幼い暴君に
生涯尽くそう
僕はその時
そう心に誓った

最後に見た
無邪気な笑顔...



あなた...
気に入ったわ

今からウチの
性処理係よ!

徹底的に再教育
してあげるから
覚悟しなさい♥

ぐいっ

■戦車道の裏道 プラウダ高校
発行日：2018/12/31コミックマーケット95
発行者：inu(AERODOG)
印刷所：ねこのしっぽ
連絡先：aerodog623@gmail.com

6月15日か待ち遠しいです



AERODOG